

2023年10月24日

## トパーズ・キャピタル株式会社への出資および当社子会社化について

第一生命ホールディングス株式会社(代表取締役社長 CEO:菊田 徹也、以下「当社」)は、2023年10月24日、国内でプライベート・デット運用<sup>1</sup>を手掛ける資産運用会社、トパーズ・キャピタル株式会社(代表取締役社長 新村 健、以下「トパーズ社」)を買収すること(本件買収)について、トパーズ社の株主と合意し、株式譲渡契約を締結しました。本件買収により、トパーズ社は監督当局による所定の手続きを経て、年内を目途に当社の子会社となる予定です。

### 1. 本件買収の背景・狙い

- トパーズ社は、2012年に設立以後、日本国内においてオルタナティブ投資の一環であるプライベート・デット運用を手掛けており、同領域において高い運用力を保持しています。プライベート・デット投資は欧米ではここ10年程度で大きく成長している領域であり、今後、日本においても企業の資金調達手法の多様化や国内機関投資家によるオルタナティブ投資への資金シフトにより、高い成長性が期待されます。
- 当社は、本件買収を通じて、成長期待が高い国内プライベート・デット運用に進出することにより、資産運用立国戦略にも通じるオルタナティブ投資領域の運用ケイパビリティを強化していくと共に、国内機関投資家の運用高度化ニーズに応えるべくプライベート・デットでの運用機会の提供を拡大してまいります。

### 2. 本件買収の概要

- 本件買収は、当社がトパーズ社の役員かつ株主である創業メンバーが保有するトパーズ社の株式の一部を譲り受ける形で行います。本件買収に伴い、当社はトパーズ社の発行済み株式のうち約70%を保有し、トパーズ社は当社の子会社となる予定です。
- 本件買収後も現経営陣は引き続きトパーズ社の経営を担い、経営体制に変更はありません。また、資産運用会社として、高度なオルタナティブ投資機能を引き続き発揮・高度化していくため、運用機能の独立性を維持します。当社は、トパーズ社の成長を支えていく観点から、適切なガバナンスの発揮と経営資源の提供を行ってまいります。

<sup>1</sup> ファンドなど、銀行以外の主体による市場で取引がない債権へのファンドによる投資であり、ローン・証券化商品等が含まれる

### 3. トパーズ・キャピタル社の概要

名称	トパーズ・キャピタル株式会社
本社所在地	東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズ MORI タワー39 階
代表取締役社長	新村 健
設立日	2012 年6月 15 日
資本金等	388,871,638 円
株主構成 (本件買収後)	第一生命ホールディングス株式会社:70.1% 野村ホールディングス株式会社:10.0% 新村 健:6.9% 松田 清人:6.9%  他:6.1%
事業内容	投資事業有限責任組合に対する出資、管理及び運営
免許、届出等	貸金業登録(東京都知事(4)第 31479 号)、適格機関投資家等特例業務の届出 金融商品取引業者登録(投資助言・代理業)(関東財務局長(金商)第 3287 号)

以上